



2023

3

NO. 804



CONTENTS

インフォメーション 2

【トピックス①】

若い世代とともに築く
「第2次吉敷まちづくり計画」 3

【トピックス②】

「ふるさとだよりよしき」が銀賞
全国公民館報コンクール 3

【トピックス③】

人権学習推進啓発作品の
優秀賞受賞者が決定しました 4

レポート 5

みんなで防災 6

読者発なんでも広場 6

健康レシピ 7

リレーエッセイ 7

イベントカレンダー 8

かけはし 8

よしき人



よしき

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】3月8日(水) 13時30分～14時30分(受付時間)

【場所】地域交流センター 和室

申込 不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】市子育て保健課

☎ 083-921-17085

吉敷社交ダンスクラブ

とても健康的で気軽に楽しめる社交ダンスを始めてみませんか?一昔前の経験者でも、まったくの初心者でも老若男女問わず大歓迎です。会員のレベルに似合った親切な指導を受けられますので、まずは一度気軽に見学にいらしてみませんか?

とき 毎週木曜日13時～15時

場所 地域交流センター 講堂

問い合わせ 担当：横尾

☎ 083-924-6408
090-4659-6712

よしき悠々苑からのお知らせ

花見スポット先取りのお知らせです。当施設の敷地内にある桜の下で、お花見なんいかがでしょうか?

親が子どもと過ごせる「のんびり時間」は、小学1年生の場合、母親が5年2ヶ月、父親が2年2ヶ月程度と言われています。親子の時間は、「ずっと一緒にではなく、あと数年です。親子で過ごす、かけがえのない「じま」を楽しめませんか。

【とき】4月2日(日)

【場所】よしき悠々苑 敷地内

【対象】新入生の子ども(小学1年生)がいる家族10組(先着順)

【その他】テーブル貸し出し、駐車場、トイレあり

【申込・問い合わせ】担当：藤野

☎ 090-8361-1552

地域交流センター新刊図書案内

・民王 シベリアの陰謀

(池井戸 潤)

・宙Jはん

(町田 そのじ)

・知識ゼロからのSDGs入門

(夫馬賢治)

・なぜ僕らは働くのか

(池上 彰)

学校施設定期利用団体

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間を通して、学校施設を定期的に利用される団体を募集します。

【対象施設】

・良城小学校体育館

・良城小学校グラウンド

・鴻南中学校体育館

・鴻南中学校は大歳地域在住者も可。

・地域で開催される行事に積極的に協力できる団体。

※学校行事やその他の地域行事等の都合により使用できない日があります。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、団体の構成員名簿等を添付のうえ、地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】
3月1日(水)～3月10日(金)
【利用調整会議】各団体から必ず1名以上の出席をお願いします。

【とき】3月15日(水)19時～

【場所】地域交流センター 視聴覚室

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3915

鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

「防災」～消費者被害～

高齢化を背景として、架空請求や悪質商法などの「消費者被害」が増加しています。特に最近ではインターネット関係のトラブルが増えて

います。高齢者の健康やお金、孤独の不安に対し、悪徳業者は、電話や訪問で言葉たっぷりに不安をあおり、高齢者の大切な財産を狙っています。

★疑問・不安を感じたり、詐欺だと思ったら一人で迷わずに、まずはご相談ください。

○警察総合相談窓口
#9110
083 (934) 7171
○山口市消費生活センター
083 (934) 3333
★1不明な点は、包括支援センターへお気軽にご相談ください。
*山口市鴻南地域包括支援センター
☎ 083-934-3333



若い世代とともに築く 「第2次吉敷まちづくり計画」

令和5年度から5年間の「第2次吉敷まちづくり計画」が、2月5日(日)に開催した地域づくり協議会臨時総会、自治会・地区社会福祉協議会臨時代議員会において可決されました。

「第2次まちづくり計画」における地域の課題

昨年実施した地域づくり関係団体へのアンケートによりますと、多くの団体が、構成員が高齢化しているが、継続者の確保が難しいといった問題を抱えています。

また、令和3年4月1日施行の高年齢者雇用安定法の改正により、今後、企業や団体で定年延長等が進んでいくことが見込まれています。

こうした中、今後とも地域づくり活動を存続していくためには、若い世代の参加がきっかけづくりや参加しやすい環境づくりに関係団体と連携し取り組んでいくことにしています。

若い世代と築くまちづくり

このため、新しい計画においては、スローガンを「若い世代とともに築く笑顔あふれるふれあいのまち吉敷」とし、計画の推進に、若い世代の意見を積極的に取り入れることにしています。



良城小学校の児童が提案

昨年の11月18日(金)に開催された良城小学校百五十周年記念式典において、6年生の児童から、自然や史跡などを吉敷地域を活性化させるための様々な提案がなされました。

新しい計画では、「こうした児童の思いも積極的に取り入れていく」として、6年生の児童から、自然や史跡などを吉敷地域を活性化させるための様々な提案がなされました。

住民アンケートによる課題と新しい取り組み

LINEなどのSNSが幅広い層で普及しており、地域づくり活動への活用を検討することとしています。

また、住民の地域づくり活動への参加のきっかけづくりや参加しやすい環境づくりに関係団体と連携し取り組んでいくことにしています。

幅広い地域情報の提供

このうした取り組みにより、吉敷では、地域情報を幅広く提供しており、地域のイベントや行事、トピックスの他、其他地域から移り住んで来られた方々に、住んで良かった、住み続けたいと思つていただけるように、吉敷の歴史や四季折々の風景、吉敷で活躍している人物紹介などにも取り組んでいます。



「ふるさとだより よしき」が銀賞 全国公民館報コンクール

第9回全国公民館報コンクールにおいて、「ふるさとだより よしき」が平成30年度の優秀賞に続いて、この度銀賞を受賞しました。

広報委員会の設置

平成21年4月1日に「山口市協働のまちづくり条例」が施行され、これまで、生涯学習や社会教育を中心活動してきた「市立公民館」が地域住民の自主的な学びや地域づくり活動の拠点となる「地域交流センター」に改められました。

吉敷では、広報活動も地域が市と協働して取り組むことになり、そのための組織として平成28年に地域づくり関係団体と地域づくり協議会、地域交流センターで構成する「吉敷地区広報委員会」が設置されました。

魅力ある広報紙の発行

今回の受賞は、こうした取り組みが評されたものであると思っており、今回回の受賞を励みとして、住民の皆さんに楽しみにしていただけるような魅力ある広報紙の発行に取り組んでいくことにしています。



新しい「一ナーの設置

その他、日常生活に役立てていただき情報として、「防災」「一ナーラ」や「健康レシピ」の「一ナーの設置も行っています。

人権学習推進啓発作品の優秀賞受賞者が決定しました

人権をより身近な課題に啓発をしていきます

吉敷地区人権学習推進協議会では、毎年、小・中学校から人権学習推進啓発をテーマにした作文やポスター、授業等を通して人権の大切さを学んだ子どもたちの作品は、どれもその思いが強く表現されています。

今年度も多く児童・生徒に取り組んでいただき、特に優秀な作品が

優秀賞として決定しました。学校の授業等を通して人権の大切さを学んだ子どもたちの作品は、どれもその思いが強く表現されています。

ボスター作品 地域交流センターで展示

地域の皆さんに身近にある様々な人権問題について考えていただくため、当協議会が中心となり毎年2月に地区人権学習推進大会を開催しています。この大会は、児童、生徒による作文の朗読をはじめとした作品の発表、および表彰の場でもありました。しかし、コロナ禍の状況を鑑み、昨年度に引き続き開催を中止いたしました。寄せられた作品には表彰状を贈呈し、大会の代わりに、各学校での表彰式を開催していくこととなりました。また、ボスター作品は地域交流センターで展示し、地域の皆さんにご覧いただいていることとしています。

良城小学校児童 優秀賞受賞者（敬称略）

《作文の部》

榎本 陽咲（4年） 「すべての人が住みやすい世界」
濱野 あやめ（5年） 「差別のない社会へ」
高橋 美乃璃（6年） 「一人一人が意識する」

《標語の部》

堀 心々奈（5年）
「思いやり いじめをなくし 吉敷に光を」

松岡 淳士（5年）
「龍藏寺の 大銀杏みたいな 大きな思いやりを」

藤村 麻央（5年）
「やさしい心 もってて あなたが 金メダル」

中井 遼希（5年）
「ホタルの灯 きみの笑顔を うつし出す」

坂本 愛奈（5年）
「意見や思いを尊重 吉敷川のように 美しい心」

《ポスターの部》



稲村 美羽（6年）



原田 華音（6年）



西村 美渚心（6年）



永久 由梨（6年）



上田 結月（6年）

優秀標語の懸垂幕作成
人権啓発の一環として、優秀標語の懸垂幕を作成し、地域交流センター正面に通年掲示しています。今年は、鴻南中1年の堀田蒼依さんの標語が選ばれました。

人権という、遠いもの、自分には関係のないものと思われがちですが、普段の日常生活の中や、周囲の人との些細なコミュニケーションの中にもその必要性があり、決して遠い存在のものではありません。
近年、人権を取り巻く環境は多様化しています。日頃から、一人ひとりが様々な問題に対し、正しい理解と認識

を持ち、相手の気持ちを考えて行動することが大切です。こうしたことを地域において発信し、より身近なことで人権意識を高めていきたいと考えています。
今後も学校等と連携しながら、人権をテーマにした作品募集を続けるとともに、思いやりのある心を育む人権学習の推進に取り組んでいきます。
受賞された皆さん、おめでとうございました！

（地区人権学習推進協議会）

鴻南中学校生徒 優秀賞受賞者（敬称略）

《作文の部》

磯崎 楓（1年）

「それ、本当に遊びですか？」

高砂 美結（2年）

「みんなが『自分らしく』あるために」

《ポスターの部》



栗田 悠里（1年）



大田 怜佳（1年）



小下 さくら（1年）



内田 優衣（1年）



豊田 侑梨（1年）



永富 凍夢（1年）



佐々木 奏音（2年）



長坂 汐莉（2年）



渡邊 美結（2年）

FURUBATO
DAYORI
YOSHIKI
REPORT

レポート

笑いと涙の90分

1月22日（日）、玄済寺で講談師の神田京子さんをお迎えし、「講談あれこれ～お楽しみ～」の演目で、吉敷地区社会講演会を開催しました。地域の皆さんはとても楽しみにしておられたようでした。今日は寒い日でしたが会場は満員。



講談が始まると、神田京子さんの姜である物語の世界へどんどん引き込まれていき、笑いあり、涙ありの楽しい時間でした。

参加された方は興奮さめやらぬ様子で「初めて講談を聞き、想像以上に楽しかった」「心が元気なのが一番と言われ、いつもは忘れているけれどそのとおりだと思った」と話されていました。

岩国市防災学習館における防災研修会の開催

2月8日（水）吉敷地区防災会では防災会員を対象に、防災意識を高めるため岩国市防災学習館に行きました。

そこでは、災害についての基礎知識として映像学習はじめ、地震・消防・煙避難などの類似体験をすることができました。

初めて体験する人も多く有意義な研修となりました。



地区防災会臨時総会を開催 非常食体験も

2月12日（日）、吉敷地区防災会が臨時総会を開催し、来年度以降の新しい体制について承認を得ました。

総会後には、災害時に使える非常食の調理方法の体験と試食を実施。日頃からの備えが大切です！





サイレンによる非常事態発生の伝達



皆さんにはサイレンが
定時に鳴ることはない存じですよ
ね。

通常、時刻を知らせる時は

25秒1回です。

ところで

定時以外に鳴る

サイレンの種類を、ご存じですか。

そのサイレンの鳴り方で

災害の発生と種類を知ることができます。

鳴り方には、鳴り始めから切れる

まで、

3秒 5秒 10秒 60秒

の周期があります。

場所の特定はできませんが、発生したことは瞬時にわかります。

振り返れば、当地、吉敷木崎の出

雲大社山口分院には、「因幡の白う

さき」に登場する、「フニ(サメ)」に傷つけられた「うさぎ」を助けた大黒

様が祀られています。

ことしの干支は、「うさぎ」で

すね。

うさぎは多産系で、よく繁殖を

します。そして、動きでいえば、足

が速く、躍動感があるそうです。古

くから、豊穣で、生命力の象徴とさ

れています。

年初から、コロナ感染は地球規

模で拡大しており、ロシアのウク

ライナ侵攻は、もう1年を経過す

ることになります。本年は、世界的

なエネルギー不足や食糧危機によ

る物価高騰の年となるでしょう。

多難な年に直面することになり

ますが、この景気回復のシンボル

として「うさぎ」が、元気な姿で活

躍する年になつてくれることを心

より祈りたいと思います。

広島県竹原市の沖合に「うさぎ

の島」として知られている大久野

島があります。うさぎがたくさん

野放しにされており、珍しさもあ

り、若者に人気で、地域の観光の起爆剤になつてきているようです。

◎Jアラート・緊急地震速報

3秒鳴2秒停3秒鳴2秒停

3秒鳴 4回

◎建物火災

5秒鳴6秒停5秒鳴6秒停

5秒鳴 4回

◎山林火災

10秒鳴2秒停10秒鳴

2秒停 4回

◎水防被害・避難指示

60秒鳴5秒停60秒鳴

2回

自分の命は自分で守る

(吹鳴時間は山口消防署で確認)

現代のデジタル社会の中、放

送・デジタル電話・インターネットなど様々な情報がありますが、

昔から行われたサイレンで伝えるアナログな方法も、まんざら捨てたモノではありませんね。

何もないのが1番ですねー

(吉敷地区防災会)

読者発

なんぞや場



出雲大社山口分院

内田 信行(木崎)

振り返れば、当地、吉敷木崎の出

雲大社山口分院には、「因幡の白う

さき」に登場する、「フニ(サメ)」に傷

つけられた「うさぎ」を助けた大黒

様が祀られています。

開運や農耕、漁業、など国づくりに努められた神様として、人々の生活が良くなりますように、お導きになつておりますが、特に、縁結びの神としての信仰は、世に知られています。

困ったときの神頼みと申しますが、初詣から、今年は参拝される客が増えているそうですよ。

(2拍4拍手1拍)

こんにちは!
食推
です

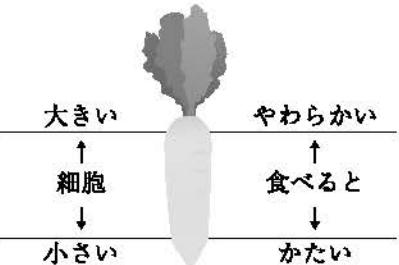
カンタン

吉敷地区食生活改善推進員監修

健康レシピ。

RECIPES
28

「豚こま大根」



本格

[2人分]

■ 大根	250g
■ 豚こま肉	180g
■ ショウガ	15g
■ 小麦粉	大さじ1
■ サラダ油	大さじ2
■ ゴマ油	小さじ1
■ 酒	大さじ1
■ 水	50ml
■ 砂糖	大さじ2
■ みりん	小さじ1
■ ソース	大さじ1と1/2

作り方

- ① 大根は皮ごと厚さ7~8ミリの輪切りにしてから3~4枚ずつ重ねていちょう切りにする。※ショウガを皮ごと薄切りにする。
- ② 豚こま肉をバットなどに入れて広げ、塩コショウを各少々ふる。小麦粉を全体にふってまぶしつける。
- ③ フライパンでサラダ油と風味づけとなるゴマ油を温めて大根を並べる。強めの中火で2~3分焼いて色がついたら上下を返して同様に焼く。フライパンの中で大根を寄せて豚肉を入れ箸でさばいて広げる。焼色がついたら上下を返す。
- ④ まず酒を加えてアルコール分を飛ばし、水、砂糖、みりん、しょうゆを加える。ふたをして中火で4~5分煮る。途中で大根と肉の上下を返す。最後はふたをとって混ぜ、煮汁の水分を飛ばしながら脂りを出す。

1人分:約380カロリー、塩分2.5g



リレー エッセイ

034

もりなが
守永 修平さん (上東)



平成25年9月に父を見送り、平成26年10月は妹を見送り、平成29年8月には母を見送りました。しばらくして、サポートアーズをしている山口市菜香亭から「人力車の車夫をお願いできませんか」と連絡を頂きました。その時は「少し考えさせてください。」で済しましたが菜香亭に行く度に熱烈な依頼を受けました。

当時の私の体重は75kg、定期的な眼科受診以外は無く、健康で元気に過ごしていましたが、「車夫は無理だ。」と頑なに断っていました。平成30年1月に自治会役員の方から会長就任の話があり、頼まれることは重なるものです。そんな時「自分の人生後何年?じゃったら…残りの人生で地域貢献、ついでに人力車で人の笑顔、喜ぶ姿を目にすることもええじゃないか。」と思ったのでした。

それから、自治会の会長職を受け、3月下旬の人力車車夫スタートに向けて約3ヵ月間の筋トレ、ウォーキ

ング等で10kgの減量に成功。65歳での車夫デビューは「一の坂川の桜めぐり」その後は、豊小路界隈の観光案内、種々のイベントに参加など沢山の出番を頂きました。令和2年からは新型コロナウイルスのため人力車の運行は自粛を余儀なくされ大変悔しい思いをしましたが、昨年の春「一の坂川の桜めぐり」で人力車が3年ぶりに復活し、今年も一の坂川の桜めぐり、豊小路界隈の観光案内、種々のイベント参加が予定されています。

現在、私は車夫以外に民生委員、自治会役員、放課後児童クラブの手伝いなどの活動をしていますが、これらの活動に共通しているのは「人の笑顔、喜ぶ姿」を目指したいと思うことです。

「人の笑顔、喜ぶ姿」は最高です。力の続く限り見続けていきたいと思います。



よしき イベントカレンダー

YOSHIKI EVENT CALENDAR

3月

P.O 高級ページ

夢舞台音楽祭「ぶっくん」
15:10~15:60

青バト風田日

1 水		
2 木	・町内会長会 18:30~	
3 金	・ぜったい役立つ家族の防災力UP講座 10:00~11:30 ・広報委員会 17:00~	
4 土		
5 日		
6 月	・あいさつの日	
7 火		
8 水	・育児相談 13:30~14:30(受付時間) P.2	
9 木	・鴻南中学校卒業式 9:30~	
10 金		
11 土	・レノファ山口 VS ロアッソ熊本 14:00~(みらスタ)	
12 日	・吉敷ペタンク交流大会 8:30~(ちよるる広場)	
13 月	・吉敷ペタンク同好会練習 9:00~	
14 火		
15 水	・学校施設開放利用調整会議 19:00~ P.2 ・吉敷幼稚園卒園式 10:00~	
16 木		
17 金	・良城小学校卒業式 9:30~	
18 土	・楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00 ・吉敷の近未来を想像し語る交流会 15:00~17:30	

19 日	・多世代交流グラウンドゴルフ大会 10:00~12:00
20 月	
21 火	
22 水	
23 木	・おおとり保育園卒園式 10:00~
24 金	
25 土	
26 日	・レノファ山口 VS 藤枝MYFC 14:00~(みらスタ)
27 月	・吉敷ペタンク同好会練習 9:00~ ・楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00~15:00
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

4月のおもなイベント

- 4 火 おおとり保育園入園式
- 10 月 鴻南中学校入学式
- 11 火 良城小学校入学式
- 12 水 吉敷幼稚園入園式

「散歩道、点描とふれあい」(前編)
自宅を出ると西鳳福山の鉄塔が目に
入るが何の目的なのか?
歩を進めると直ぐに上東第2公園が
ある。そこは花壇はコンクリートで優秀
な成績を残している。一部がベンチに
活用されていて優しい発想がいい。
中原道路碑前を通過し、吉敷川から
取水する水路沿い屋敷内の祠に個人管
理のお地蔵様がある。また、近くの祠
では地蔵盆が當まれている。
急坂を上ると春には対岸の桜並木が
遙か花期にはシャクナゲの花が頬を出
す。少し進むと小さい畑に接し庚申塚
がある。
清涼橋(メロディ橋)付近には土手
に桜、路肩に紅白の彼岸花が咲く。虫
見橋袂の畑を耕作されるーさんによ
り、「お機づですか」と尋ねたら90歳
とのこと元気で長寿にあやかりたい。
コミタク良城ルートに沿って上ると
上関屋手前にお地蔵様があるが昨年9
月頃から胸元にハロウィンの飾りとメ
タルが懸けられている。地域の見守り
のご褒美? 東洋と西洋の融合が面白
い。(次月へつづく)

広報委員 堀越茂



[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(T753-0816 山口市吉敷佐畠一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

